

# おれんじニュース

No277

2013年4月号



3月3日、岩宇土山から下りた白崩平は辺り一面福寿草の花盛り！。撮影スポットも順番待ち。

★ 会員一人一人が運営委員です。みんなでオレンジH.Cの運営に参加しましょう。

| ★集会・委員会のお知らせ★ 山行の一步は集会参加から |         |         |             |        |
|----------------------------|---------|---------|-------------|--------|
|                            | 2013年4月 | 2013年5月 | 時 間         | 場 所    |
| 運営委員会                      | 10日(水)  | 8日(水)   | 19:00~21:30 | 西諫早公民館 |
| 定期総会                       | 6日(土)   |         | 10:00~15:00 | 西諫早公民館 |
| 全体集会                       | 24日(水)  | 22日(水)  | 19:00~21:30 | 西諫早公民館 |



佐賀にて遊ぶ。蓮華石山にも。写真田村さん



佐賀・巨石パークにて



金敷城山に登る



蓮華石山、低山なれど侮れず(@\_@;)



福寿草 2 枚  
写真 鎗水氏



# 2013/4 月の山行



| 部          | 自然保護部            | 山行部                    | ひまわり山行部           | 技術研修部                                   |
|------------|------------------|------------------------|-------------------|-----------------------------------------|
| 月・日        | 4月9日(火)          | 4月13日(土)               | 4月26日(金)          | 4月28日(日)・<br>29日(月,祝)                   |
| 山名<br>(行事) | 本明川              | 渡神岳(1150.2m)           | 大野原・<br>猪見岳(590m) | 東鳳翔山(741.9m)<br>筋ヶ岳(1004m)<br>弟見山(989m) |
| 地 図        | 諫早               | 豊後大野                   | 彼杵                | 山口、筋ヶ岳、椈谷                               |
| 集合場所       | 諫早公園 9:00        | 諫早駅裏 6:20<br>西諫早駅 6:30 | 西諫早駅 8:00         | 諫早駅裏 6:20<br>西諫早駅 6:30                  |
| 難易度        | 初心者              | 初心者                    | 初心者               | 中級                                      |
| 帰着時間       | 16:00            | 18:00                  | 17:00             | 20:00                                   |
| 歩行時間       | 5h               | 3.5h                   | 4h                | 4h(二日とも)                                |
| 交通手段       | 全て歩き             | マイクロバス                 | マイカー              | マイクロバス                                  |
| 宿泊施設       | 日帰り              | 日帰り                    | 日帰り               | 太陽堂(山口市)                                |
| 温泉         | 無し               | 有り                     | 無し                | 有                                       |
| 参加費        | 無し               | 5000円                  | 1000円             | 16000円                                  |
| 申込期限       | 随時               | 定員になり次第                | 定員になり次第           | 定員になり次第                                 |
| 集 約        | 中村               | 田中                     | 林                 | 佐原                                      |
| 備 考        | お花見しながら<br>歩きます。 | ショウジョウバカ<br>マを見つけます。   | 蕨狩りもしま<br>す。      | 早春の花カタクリ<br>を愛でに行きます                    |
| 感想文提出      | 4/29             | 4/23                   | 5/6               | 5/9                                     |

## 技術研修部だより

4月20日(土) セルPRESキュー  
西諫早駅前に9:30集合

季節がら、セルPRESキューの気持ちの良  
い時です。写真は林さん。提供下釜さん。



## 夏のアルプス計画

8月下旬 しろうまだけ かえらずのけん かしまやり  
白馬岳～不帰険～鹿島槍 (申込み川原へ)

# 2013/5月の山行



| 部          | 山行部                    | ひまわり山行部              | 技術研修部            | 自然保護部                  | 技術研修部                  |
|------------|------------------------|----------------------|------------------|------------------------|------------------------|
| 月・日        | 5月4日(土)<br>5日(日)       | 5月10日(金)             | 5月12日(日)         | 5月21日<br>(火)           | 5月26日(日)               |
| 山名<br>(行事) | 夏木山<br>黒門山(1037m)      | 萑岳(358m)<br>大岳(296m) | 雲仙新道             | 長崎街道<br>(永昌～<br>大村)    | 黒岳(1587m)              |
| 地図         | 見立・木浦鉦山                | 江迎・佐世保北<br>部         | 雲仙・島原            |                        | 大船山                    |
| 集合場所       | 諫早駅裏 6:20<br>西諫早駅 6:30 | 諫早駅裏 8:00            | 西諫早駅 8:00        | 諫早駅裏<br>9:00           | 諫早駅裏 6:20<br>西諫早駅 6:30 |
| 難易度        | 初心者&健脚                 | 初心者                  | 初心者              | 初心者                    | 中級                     |
| 帰着時間       | 20:00                  | 17:00                | 17:00            | 16:00                  | 20:00                  |
| 歩行時間       | 5h・4h                  | 3.5h                 | 4h               | 5h                     | 6h                     |
| 交通手段       | マイクロバス                 | マイカー                 | マイカー             | 往(歩き)<br>復(交通手段<br>自由) | マイクロバス                 |
| 宿泊施設       | 藤川内キャンプ<br>場           | 日帰り                  | 日帰り              | 日帰り                    | 日帰り                    |
| 温泉         | 有                      | 有り(?)                | 有                | 無し                     | 無し                     |
| 参加費        | 12000円                 | 1000円                | 1000円            | 交通費のみ                  | 5000円                  |
| 申込期限       | 定員になり次第                | 定員になり次第              | 定員になり次<br>第      | 随時                     | 定員になり次<br>第            |
| 集約         | 田中                     | 林                    | 佐原               | 中村                     | 佐原                     |
| 備考         | アケボノツツジ<br>の見頃です。      | 初夏の平戸をド<br>ライブに～     | ヒカゲツツジ<br>の見頃です。 | 2月の分のリ<br>ベンジ          | ツクシシャク<br>ナゲの見頃で<br>す。 |
| 感想文提出      | 5/14                   | 5/20                 | 5/22             | 5/30                   | 6/6                    |



## 子どもの本棚から紹介 三上修著 誠文堂新光社

誰もが知っているスズメ。その数が最近減っているという。本当なのだろうか？そもそも日本のスズメを科学的な視点で数えた人はいなかった。しかし自由に飛び回るスズメを地道な調査と膨大なデータを検証して謎解きに挑戦する。科学的な見方で社会や自然を考えるきっかけになる。大人が読んで考えさせられる。

# 2013年2月/3月の山行報告



2月17日(日)

## 巨石パーク・金敷城山と蓮華石山登山

◎天候：晴～曇り

<参加者> 川原・佐原・兵庫・山下・田村・高森・田中し・工藤・下釜・円能寺・中須賀・金丸・中野・川内・山口・福岡・中村・(元)水江 (18名)

<行程・感想>

7:50JR 諫早駅ロータリー8:00 西諫早駅前—8:20 川登休息—9:25 巨石パーク駐車場)

9:40 登山口発—10:00 石神の滝—10:40 無線反射板—10:50 分岐—林道出合—分岐—11:00△金敷城山・記念撮影—11:10 下山開始—11:15 分岐—烏帽子岩—11:50 道祖神岩—いなり石—神頭岩—兜岩—分岐—12:07 登山口(駐車場)

◎ 巨石パーク・金敷城山



本日は近場のコースでまず金敷城山入口の巨石パークを目指し、金立 SA 手前の川登りでまず休息、高速佐賀大和で国道 263 号へ、背振山系への山行ではいつも通る川上狭沿いの龍燈園先の赤い橋の先を右折し間もなくパークの入口に巨大な岩の案内石・管理棟があった。ここから舗装の山道の先が広い駐車場・登山口であった。

Y 女史指導のウォーミングアップを済ませ 3 班編制で 9:40 分に出



発、天気良好やや寒い朝だったが登山口を出てまもなく曇り空となり、本日は二山登山でもありやや急いで登る。

雑木林・檜の植林帯を過ぎ立神の滝、おむすびを二段構えにした型の大石、縦長巨石、横長のやや天空を窺うドンク石、二つの大石が両側から門をかたどった「天の岩門」等と次々と巨石が現れた。

登路は九電の無線反射板の地点で 90 度東側に曲がり出発後約一時間で巨石パークを脱し金敷城山への分岐に出た。ついで舗装したばかりの林道に出て下方に進むと左側に金敷城山への標識、急坂を数分進み 11:10 分に頂上に着いた。山名の言われなどの記載はなく昔、金石にまつわる謂われでもあるのか??、小さな祠、その後の木に佐賀労山の金敷城山頂上の標識が見えた。

天候も気に掛かり記念撮影後すぐ下山開始、分岐に戻り急坂を下る。又、巨石パークの延々と続く下り坂となり種々の巨石、奇岩が現れた。みな急ぐので、左上の目立つの大岩は通過したが、小生は気に掛かったので無理に登ってみるとこれが烏帽子岩で、みごとなマッターホルン型の巨石であった。

つづく巨石は「いなり石、神頭石、兜石」等とつぎつぎに現れ、登山道も幾つかに分岐していたがまっすぐに下り、12時過ぎに登山口に下り着いた。入山時にもらった説明資料には巨石は17個が記載され、古代民族の信仰対象の遺跡である、とあった。

近くにこんなに不思議な巨石があるのに訪れるのが遅すぎたと恥じ入る気持ち。九州北西部の巨石は小生の僅かな知見でも、他に佐賀九年庵横の土器山、十坊山、二丈山、黒髪山などがありこの地域の陸地生成に不思議な共通点があるのだろうか。

### ◎ 蓮華石山 (350m)

巨石パーク駐車場で昼食後 12 時 30 分発—13:20 上有田着—13:25 金比羅社社務所—13:28 同横の登山口発—14:05 頂上—14:20 下山開始—14:50 金比羅上宮—14:55 社務所—15:00 乗車発—15:10 波佐見温泉 16:00—16:55 J R 西諫早駅帰着。

駐車場横の社務所は昼から何か寄り合いのような雰囲気数人がゴタゴタし、御神酒も入っているような元気なオッサンが頂上は 40 分で着くよとかなんとか言っている。

すぐ右横のコンクリート階段の登山道をジグザグに登っていく。すぐ崖下のお稲荷さん曲がり角の左側に丸い鏡状の石碑の祠があり、だんだんと急坂の登路となった。

西側遠方に英山（はなぶさ）、その奥の下方に竜門ダム、遠方の青螺山・黒髪山を見ながら、登路の左右はシダ類のふえごの群落・・・よく刈り込んであって歩きやすい。

北方向が蓮華石山頂上でテレビ棟が二つ見え、さらにジグザグの登路が続き 40 分過ぎて頂上手前の左側に石の祠、さらに進んで左に上が展望台下が非難小屋様のコンクリートの建物、左側にテレビのパラボラアンテナが二つあった。



頂上は 20m の四方ほどの広さで見晴らしは東側だけで遠方に武雄の御船山の特徵ある二山形が見えた。頂上広場の右側に丸い鏡状の天照大神の石碑があり、祈有田町繁栄と書いてあった。この山と天照大神がどんな関係かは???。下山・帰宅後調べてみると皇太子誕生記念に昭和 9 年建立されたとかいう記事があった。



記念撮影後すぐ下山開始、30 分ほどで登りには気がつかなかったが左側に急な石段がありこ

こが金比羅社（上宮・本社）で木製の真新しい鳥居、正面奥に祠が鎮座していた。拝んですぐ下り

15時前に駐車場に着いた。気をつけて見ると社務所の左奥はMR（松浦鉄道）の線路がはしっており、駐車場入り口は石の大きな鳥居である。この山の謂れ、何で蓮華石山か等の標識はなく街中の金比羅社の横の急坂の山だった。さて今日の温泉は波佐見温泉センター：移動して新築の温泉である。ぬるぬる度は非常に高くいかにも温泉らしい温泉・高炭酸泉で心臓病・筋肉痛他多くの痛みに効能高いと風呂場の壁に書いてあった、きょうの参加者はみな早く疲労がとれることだろう。（報告者：写真も 中須賀孝正）

## 2月22日（金）

### 日岳

（参加者） 小山、工藤、佐藤、兵庫、松岡、川内、金丸、佐原、中村、林、林田、中野 （12名）  
（感想）

日岳には家族で何度か車で行ったことはあったが歩いて登るのは始めてだった。9時集合も気楽に参加した。地元の山ではあり、何度も上っているだけにいつものおしゃべりに花が咲く。途中立ち止まっては琴の尾岳、伊賀、九千部を指し示したり、オレンジの訓練場所の御館山、城山などを指さしてゆっくりゆっくり登り、10時40分には頂上に到着。梅の見ごろだろうと思ひ、山頂を一回りしたが思ひのほかつぼみは固かった。出発するときは少し曇っていたがだんだんと晴れて周りがよく見渡せた。しかし、花曇りなのか中国の公害のためかかすんでいる。どうか、花曇りでありますようにと祈る思い。午後2時には出発場所のふれあい会館に帰着。小春日和のゆっくりとした山行でした。（中野 記）

## 3月3日（日）

### 岩宇土山（1347m） 福寿草鑑賞登山

（参加者） 福岡 中須賀 鎗水 兵庫 山下 田中 高森 山口 本田 金丸  
（行程） 西諫早駅 6:10～金立 SA7:15～北熊本 SA8:15～松橋 IC～宮原～五木村 9:45～久連子登山口 10:20～登山開始 10:40～山の神 11:45～鍾乳洞 12:20～岩宇土山頂上 12:50～昼食・発 1:40～白萌平 14:20～オコバ谷～砂防堤～オコバ谷登山口 15:10～久連子駐車場 15:30～五木温泉 16:40～北熊本 SA～金立 SA～西諫早駅 20:50 着



(感想) 初めての福寿草鑑賞登山。お天気は上々。楽しみな予感。西諫早 6:10 発。バスは松橋 IC を降り、久連子を目指した。道中では春の景色が目を和ませてくれる。山に向かい進むに連れ溪谷の素晴らしい景色が見られた。出発から 3 時間半、五木村に入り道の駅、五木の子守唄の里へ休憩の為、立ち寄った。シンボルマークらしい母子の像が目をついた。日曜日でもあり登山者や観光客で賑わっていた。ここで若いカップル? に道案内を頼まれた。気のいいオレンジメンバーの雰囲気

に声を掛けやすかったのだろう(^-^ ) 後ろから二人を乗せたパジェロがついてくる。30 分程、細い道を山の奥へと入って行く。10 時 20 分やっと久連子に到着。若い二人にも感謝された。駐車場は車でいっぱい。準備を済ませ、山下さんを先頭に、全員で周回コースに出発。久連子登山口から、いきなりの片側斜面の急登で難所だった。難所を過ぎても急登の連続で来たことをちょっと後悔した。1068m の山の神様に着いた時には本当にホッとした。

安全祈願をした。木々の間から見えた山には霧氷がかかっていた。きれいだ。

そこから程なくして先頭の山下さんの大きな歓声が響き渡る。福寿草発見だ。いっぺんに疲れも吹っ飛んだ。そこは数が少なかったが、それがまた良い！入り口の狭い鍾乳洞を過ぎ(氷筈は見えなかった) 1 時間程で、岩宇土山頂 1347m に到着。集合写真をバッチリ！先へ進み原っぱで遅い昼食となった。15 人程の先客有り老若男女。オレンジにも若者が欲しいな~(笑) 下山も容易ではなかった。日陰は悪路で土が靴にまとわりつき最後まで油断のならない下山だった。30 分ほどで白萌平へ、福寿草の群生地だった。すごい！すごい！お日様にあたり黄金色の福寿草が辺り一面咲き誇り、素晴らしかった。これで、今日の登山目標達成。大満足。急坂を降り沢を渡り、途中工事の砂防堤あたりで道の選択に戸惑っていたところ、偶然にも佐賀労山の辻さんに出会い(私は初対面?) 下山道のアドバイスを受けたのは幸いだった。そのまま下っていたら、砂波堤の工事用のロープで 20m 程降下しなければならなかった。今回は免れたがロープワークの重要性を感じた。オコバ谷登山口に到着。バスに乗り込み疲れを癒しに五木温泉へ。ラッキーなことに 3 月 3 日のひな祭り日で女性の入浴料は無料というおまけ付き！汗を流し泡風呂で癒された。車中のビールも最高に美味しかった！この達成感と感動は登った人だけにしかわからない。だからまた登りたくなる！またの機会を楽しみにしたい。皆さんお世話になりました。

金丸(直)記

3 月 9 日 (土)

馬見山から原鶴温泉へ

(参加者) 縦走コース

1 班 鎗水、高森、林田、山口、中野





2班 田中し、下釜、川内、小山、川原  
栗河内コース 中村、林、田村、佐原、福岡、兵庫 (計 16名)

(行程) 西諫早駅 7:10 = 杷木 I C = 9:35 小石原民芸村 9:45 = 10:05 栗河内 10:15  
~10:45 登山口 ~ 12:20 自然歩道出合 ~ 12:30 山頂(昼食) 13:15 ~ 13:55 宇土浦越 ~  
14:10 林道 ~ 15:40 鮎帰り = やぐるま荘 = 西諫早

(感想縦走コース) 3月9日、近頃の北京並みの黄砂とスモッグの混じった黒々と淀んだ大気の中を、諫早出発。10時前に小石原に着いた時は薄日が射していた。

目標にしてきた民芸館は、和風で平屋建て横長の真新しい建物なのに閉鎖され広い駐車場には鎖が張られ、寂しい雰囲気漂っていた。



その道向かいに登山口はあり、自然歩道はそこから始まる。

稜線を行く山道は、歩く所だけ自然林を残しすぐ外側は杉林である。45分で一度目の林道に出ると、急坂は一段落し再び急登が始まる。間もなく自動車音が聞こえたと思うと、オフロード車が上がってきた。登山道の近くを林道も並行しているのが所々に見えた。約1時間で二度目の林道を越える。ここからはゆるい坂道となり優しく暖かい里山の雰囲気色濃く持つ山である。12時を過ぎた頃、

栗河内から登ったゆっくり班から無線が入る。山頂まで400m地点到達という。12時40分オレンジ2班はざわざわと山を鳴らす強風の中、一番遅れて山頂に着いた。

昼食を済ませ午後一時過ぎ、山頂で全員の集合写真を撮る時、吹き続けている風は黄砂と杉花粉混じりの茶色い風となり目も開けられなかった。

下りにかかるのと、登りとは打って変わった急激な下りとなった。宇土浦越迄40分、ここで全員が揃うのを待つ。ここから真直ぐは自然歩道を、屏山を経て古処山へ。私達は江川ダムの方、鮎帰りへ向けて下りる。細く急峻な沢沿いのきわどい道である。ゆっくり班も健脚班もよくぞ無事に下ったものである。

下るにつれ沢は大きくなり水量の多いきれいな川となっていく。1時間で土石流が堆積して寸断された林道へでた。間もなく井上さんの車が見えた。

温泉は今夜宿泊されるという鎗水さんの計らいで原鶴温泉の宿で半額で入浴させて戴く。

原鶴温泉、この辺りは古代の北部九州を支配した、豪族、磐井氏が支配した地域の中心部であったように思う。広い大地があり、大きな河があり、豊かに水をたたえる連なる山脈がある、むべなるかな。(川原 記)

(感想・栗河内コース)

今朝は気温も上昇して温かい。春が一気に来たようだ。しかしこのところの黄砂の影響で視界は良くない。さらに朝霧の所為か高速道の前方は一時ホワイトアウトの状態だ。

これでは山での展望もおぼつかない。Pm2.5 も気に掛かる。全くはた迷惑な隣国よ！！

小石原民芸村で長丁場の縦走組と、短時間コースのゆっくり組に分かれる。ゆっくり組はさらに車で栗河内登山口へと向かう。栗河内からの林道は、時間短縮のため車で行けるところまで入る予定であったが、すぐに道は狭くなり車を降りての林道歩きとなる。

30分ほどで登山口の標識。栗河内には新道と旧道、二つの登山口があり、旧道は荒れて通れないとのことだが、これがどちらであるかは分からない。事前の予習と、こまめな地図での現在地確認をおろそかにしていたツケが来たのだ。今日の反省材料である。

しかし標識に「山頂まで60分」とあるためこのコースを取ることに決まる。道もそれほど荒れて無く、要所要所に直線矢印や鉤型矢印が書かれたプラスチック板の標識が設置されているから、道迷いの心配はない。山を愛する地元の人達の好意に感謝感謝！！

栗河内コースは急登だと予測していたが、やはり急だ。登っても登っても稜線にでない。パーティリーダーNさんの適度なペースと休憩はゆっくり組には有り難い。

1時間30分ほどかかってやっと稜線の自然歩道にでてホットする。少し前に縦走組の1班が通過し、2班はまだ来ていない。グッドタイミングで合流することになった。ここから山頂までは400mで、落ち葉を踏みながらの歩きやすい自然歩道。最年長Sさんの鼻歌混じりで歩きたくなる気持ちが良く分かる。10分で山頂。



山頂は強烈な西風が吹き付けて寒い。風うらの陽だまりで昼食後下山にかかる。30mほど進んだ所にまた山頂標識があり、しかも三角点もある。どちらが本当の山頂なのだろうか？ 地図を見ると両者とも同じ等高線の中にある。三角点があるから山頂にしたのだろうか。しかし「三角点必ずしも最高点に非ず」と考えれば、最初のが山頂であろうと自分なりの推理をする。真実はどうなのか調べてみるのも面白かろう。

宇土浦越から九州自然歩道と分かれて鮎帰りへと下る。途中から林道になるが、この道路が水害でがれきだらけになっていて歩きにくい。1時間もの悪路歩きはウンザリする。

最後は建家もつぶされ、川も土石で埋まったままであり、自然の力の凄さを再認識する。花にも会えず、眺望にもあまり恵まれなかったが、少し勉強させられた山行となった。

恒例の温泉は原鶴温泉で、Y氏の紹介による「やぐるま荘」。私には初めての原鶴温泉が名湯百選にも選ばれた「やぐるま荘」であり、大岩風呂にゆっくりつかり、低周波風呂の露天風呂で足腰の疲れをとって、疲労回復ができたのは望外の喜びでした。ありがとうございました。

(兵庫 記)

**3月17日(日)**

### 経ヶ岳(中山キャンプ場から笹岳を抜けて)

(参加者) 川原、山下、田中(静)、岩永(の)、中里、松岡、下釜、福岡 (8名)

(行程)・西諫早駅 8:00ー山茶花高原ー中山キャンプ場 9:20ー出発 9:35 レスキューポイ

ント2ー笹岳方面へー笹岳頂上 10:42ー笹南峰 10:50ー中山越えー中山直登ルートー頂上近くの尾根ルートで昼食(風が強くてどこも寒かったので風をよけられる場所で)ー経ヶ岳頂上着 12:39ー平谷ルートへ下山ー中山越えー地図とコンパスで目的地を合わせるーコンクリート道を通して中山キャンプ場へ 14:20ー東屋で小休止ー諫早着 16:20

(感想) 3月17日経ヶ岳に登りました。当日は晴天とまではいかず、下山の頃にはパラパラと小雨が降って来る空模様でした。

中山キャンプ場横をスタートして10時42分笹岳、11時26分中山越え11時48分昼食を取り1時ちょっと過ぎに経ヶ岳山頂に到着という行程でした。内容はとても充実していました。

春の風、春の芽吹き、春の若くてかすかに甘い匂い、頂上付近ではマンサクがほぼ満開で私達を迎えてくれました。

万物の胎動を五感全てに凝縮されたなかなか素晴らしい山行だったと思います。

最近日増しに調子(株価も)が上昇している〇〇さんが若干カミ気味に「ウチュクチ国日本」と連呼されますが確かにウチュクチです。

こんな素晴らしい山行が出来るのも一重に福祉大国日本(?)の豊かな(?)年金のおかげです。TPPでも東京オリンピックでも大金融緩和でも「アホノミクス」いやいや「アヘアヘミクス」でも何でもアリでいいですから削り取る事がない様にくれぐれも宜しくお願いします。信じて下さいとおっしゃるので僕も信じます(?)心から(?)

彼は確かに乗ってますね、「絶好調!」ーこの台詞は巨人OBの中畑君から貴方に移行します。



先日の総選挙の際、来諫されて30分程遅刻して(ケイタイに写メールしたくてワザワザ行ってイライラしました)アーケードで得意の「ウチュクチ」をブタれた時は白髪もチラホラして(染める間も無い程超忙しかったんでしょうねーしかし人間見た目は非常に大事です特に政治家は)顔色も青白く若干風邪をおひきになっていられる様で白いスタジアムコートを背を丸くしてはおって元気が無かったのにまるで別人です。オリンピック誘致の弁の折は歌まで

歌ちゃいましたね。

ノリノリでBGMも往年のベンチャーズの「パイプライン」かなんかで、いや加山雄三の「君といつまでも」の方がいいかな?セリフもいいしー登場されたらいいんじゃないかと私は思いました。

本当に人間特に政治家さんて不思議ですね。偉そうな大物さんが「政治の世界は一寸先は闇」なんてよく云いますがー確かに、

〇〇さんも前回の様な事が起こって奈落の底にポチャらなき様にー(人間、健康が一番です、



徳川家康も人一倍気を使ってたそうです) お元気でいつまでも。

### Forever. Good Luck

失礼、毎回脱線してしまうのが自分の悪い癖で、この経ヶ岳行の翌日は春の嵐、更に翌日はポカポカの小春日和 (Indian Summer) と春の天気は千変万化です。良く女心と秋の空といいますが、春もナカナカのモノです。自分的には秋の空の変化は女人の女性、それもどっちかというとな増 (この言葉は欧米には無いようですねさすが粋でウチュクチ日本ですね) の方のソレで、春の変化は比較的若い女性のソレ、秋がしっとり和の趣とすると春は Pop な洋風かなとも思うのですが皆さんは如何思われますでしょうか、オレンジの諸嬢の中には「私の心は春模様」という方が多くいらっしゃる様に思われますが？

とにもかくにもこんな平和で美しい国で毎回、素敵な山行が出来て本当に幸せだとも思います。万事万物、特に愛妻 (?) には感謝感謝の毎日です。

一反省、反省の日々の後なんとかこういう心境になれるのでしょうかね。一少し人間が出来てきたのかな？

(松岡 記)



笹南峰にて岩登りに挑戦してみる山ガール？



笹岳にやっと到着少々疲れたかな？

| おれんじニュースNo277        |                                                                                           |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発行元                  | オレンジハイキングクラブ                                                                              |
| 発行責任者                | 福岡正廣                                                                                      |
| 編集責任者<br>及び<br>原稿送付先 | 山下ちず子                                                                                     |
| 発行年月日                | 2013. 3. 27                                                                               |
| 財政担当                 |                                                                                           |
| 郵便振替口座               |                                                                                           |
| ホームページ               | <a href="http://zd1307.s11.zdrv.com/wp_orange/">http://zd1307.s11.zdrv.com/wp_orange/</a> |

今年は桜の開花がはやいですね。あちこちで桜を見てるのにオレンジニュースでは福寿草のお便りがきれいです。皆さんからおよせいただいた写真で飾る事が出来ました。桜の便りは来月号で掲載したいと思います。お楽しみに。山下